

地域連携協働NEWS

福島県教育庁南会津教育事務所 総務社会教育課

書道教室 下郷中学校

10月4日(月)下郷中学校1学年の書道教室を訪問しました。下郷町で書道教室を開いている白石光史先生をお招きして行われました。



【心地よい静寂の中 落ち着いた雰囲気練習】

1学年の題材は『月光』



【「光」は三角形で安定感】



【「月」は縦を伸びやかに】



【黒板で筆の運びを実演しながらの御指導 『筆脈』を意識することが大切です】

ちょっとぐらい格好悪くても”伸び伸びと””リズムよく””気分良く”筆を運ぶことを何度もお話していました。恐る恐る書いては、文字に勢いが出ません。決めたら一気に筆を進める！
字としては半紙に現れない『筆脈』ですが、この見えないところが作品としては大事なのだそうです。

1年生にとっては『行書』のデビュー戦となります。筆の使い方、運び方も楷書の時とは違うため、この行書の始まりの時期に白石先生の専門的な御指導はたいへんありがたいです。そして私自身もとても勉強になります。(国語科担当)

白石先生の書道教室は下郷中学校1年生の恒例行事です。担当の先生もおっしゃっていた行書の導入で行われています。

地域の専門的な技術を持つ方に、子供たちの指導にあたっていただくことは、学校にとってはたいへん貴重なことです。地域の力をこれからも発掘し、体験的な学習を取り入れ、豊かな心を育てていきたいものですね。



【御指導の前と後】
「光」に安定感が出ましたね